

未来を切り拓くやんばるっ子

- 生きて働く質の高い知識・技能を習得する子
- 学んだことを活用し、お互いの気づきを大切にしながら試行錯誤する子
- 自他を認め、自己の生き方を探求し、粘り強く挑戦し続ける子
- 実社会の一員として、郷土に誇りを持ち、持続可能な社会の創り手となる子

学校

何ができるようになるか

学習のめあてに向かって主体的に学ぶ姿

子供を中心に
学びの姿

何が身についたか

学習を振り返って自分の言葉で身に付いた学びを語る姿

家庭

そろえる・つなぐ・徹底する

何を学ぶか

資質・能力を高め合い自覚的に学ぶ姿

学校改善
質的授業改善

どのように学ぶか

「見方・考え方」を働かせながら試行錯誤する姿

教育理念

「人材を以て資源と為す」教育活動の推進

実施するために何が必要か

子ども一人一人の発達をどのように支援するか

豊かな心の育成

- ① 道徳教育の充実
- ② 生徒指導の充実
- ③ キャリア教育の充実
- ④ 特別活動の充実
- ⑤ 特別支援教育の充実
- ⑥ 人権・平和教育の充実
- ⑦ 環境教育の充実

確かな学力の育成

- ① 教育課程の効果的な推進
- ② 学習指導の工夫・改善・充実
- ③ 国際理解教育・外国語教育の推進
- ④ 情報教育の充実
- ⑤ へき地教育の充実

健やかな身体の育成

- ① 健やかな心と体を育む教育の充実
- ② 食育の推進
- ③ 学校安全防災教育の推進
- ④ 部活動ガイドラインを踏まえた適正な部活動の推進

- 教職員の資質向上
- 幼児教育の充実

- 生涯学習・社会教育の充実
- 子供の貧困対策の推進

重点取組1

沖縄県学力向上推進5か年プラン・プロジェクトIIの充実を図り、学びの質を高める授業改善・学校改善を推進する

重点取組2

全教職員が参画してカリキュラム・マネジメントを推進し、教科横断的な視点で資質・能力を育む

重点取組3

児童生徒一人一人が自立に向けた生き方を追求できるよう、教育活動全体を通して「キャリア形成」を促す取組を推進する

重点取組4

業務の効率化や在り方を見直す等の具体的な取組を行い、学校における働き方改革を推進する

地域

連携・協働

関係機関

「社会に開かれた教育課程」の実現

「行きたい！」魅力ある学校づくり

「学びたい！」教育活動の推進

令和4年度の現状

R4.12月実施「児童生徒質問紙」「学校質問紙」より ※当てはまると回答した割合% ※()は県の数値

☆児童生徒質問紙
◇学校質問紙

自己肯定感の高まり

- ☆1 自分にはよいところがあると思いますか。小40.8 (43.5) 中41.3(39.2)
- ☆2 先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか。小53.2 (56.3) 中50.2(45.0)
- ◇3 学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(認めるなど)取組が充実している。小51.2 (49.6) 中71.4 (65.2)

学び・育ちの実感

- ☆9 これまでの授業では課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。小33.7 (33.6) 中33.5(30.2)
- ☆10 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。小36.1(38.2) 中42.7(40.1)
- ◇2 自校で育成したい「児童生徒の資質・能力」「目指す子供の姿」が明確にされ、校内研究等で全職員で共有し、ほとんどの教師が意識して授業改善を実践している。小53.7(61.6) 中76.2(58.2)

組織的な関わり

- ☆3 学校に行くのは楽しいと思いますか。小51.9 (52.5) 中44.3(43.3)
- ☆14 あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会〔学級活動〕で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。小39.4 (41.8) 中42.8 (36.4)
- ◇1 自校の「学校グランドデザイン」に基づき、学びの質を高める授業改善について校内研究等で全職員で共有し、理解を深めている。小70.7(66.7) 中76.2(66.7)

方策5 つなぐ 【学校連携・地域連携】

- ◇11 学校評価を含む、児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。小63.4(51.2) 中66.7(50.4)
- ◇13 キャリア教育やキャリアパスポートについて、その意義等について校内研究等で共有し、児童生徒の自主性が育まれる取組を行い、児童生徒の個別支援につなげている。小34.1(19.4) 中23.8 (19.9)
- ◇15 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っている。小29.3 (22.1) 中23.8 (22.7)